

資本主義の歴史



(I) 資本主義の成立

[¹]
な経済

財産を私有する自由・競争する自由

- ①生産手段は **私有**
- ② **利潤** の追求をする
- ③市場において **自由競争** をする

強くなるために全学年競争!
上手ければ1年でもレギュラーに。

部活動に例えると...
どんなチームになるだろう?

[²]
な経済

財産は国のもの・国の計画で平等に分配

- ①生産手段は **社会的** 所有 (=国が管理)
- ②国による **計画経済** を実施
= 自由な競争はしない

みんな平等に同じ時間だけ
試合に出れるよう、顧問が調整。

どのような背景で、資本主義経済が確立したのだろうか?

■ 資本主義の成立(イギリス)



15世紀末~ **囲い込み(エンクロージャー)** = 共同農地から農民を追い出して私有地にすること



土地を追われた農民が都市に流入し、労働者としての生活が余儀なくされる

18世紀後半 [³]



- ・工場制手工業 (**マニファクチュア**) に代わり、**工場制機械工業**が発展
- ・経営者が工場などの設備をもち生産をおこなうようになり、**自由競争**がはじまる

資本主義経済の確立 → **結果、格差が生まれる** : **資本家階級** と **労働者階級**
生産手段の所有者 ⇄ 労働力を売るだけ

* 18世紀ごろの経済思想

★入試頻出

😊 [⁴] [⁵] (諸国民の富)』(1776)

自由放任主義 (=レッセ・フェール) を基調とする経済を理想

国は民間の経済活動に手を出さず、**自由にさせればいい。**

国防や司法などの必要最低限の活動に専念する国家 = [⁶] を理想

⇒各人が自由な経済活動をすれば、神の「⁷」によって調整される

彼の思想が自由貿易を拡大させ、イギリスの植民地拡大へとつながった



経済学の父



その後、資本主義経済はどのように変容したか...

(II) 資本主義の変容

* 19世紀半ば～20世紀前半

- 自由競争が激化し、勝者が市場の独占。低賃金による労働者の困窮化も問題となる。
→ 【結果】 貧富の差がますます拡大し、失業者も増加。資本主義経済への不満高まる。
- このような自由放任主義の国家観を、「⁸」と呼んで批判（**ラッサール**）

資本主義経済への不満が募る中、大事件発生 = 1929⁹]

資本主義経済の見直し

新たな道を模索

社会主義経済へ変革

マルクスによって体系化

* 20世紀前半～ **修正資本主義**

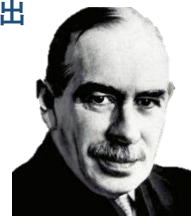
1933～ [¹⁰] (米大統領: ¹¹)

大規模な 公共投資 (政府による投資) を行い、失業者を保護 ← **政府の積極的関与**

* 20世紀前半の経済思想

★入試頻出

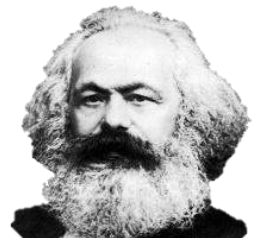
- 👤 [¹²] 『雇用・利子および貨幣の一般理論』(1936)
- ・ [¹³] の創出を主張
↓ 経済が停滞したら、政府が需要のあるものを創出して、不況を克服
- ・ 国による完全雇用の実現 = [¹⁴] を理想



ケインズ革命

* 社会主義経済の経済思想

- 👤 [¹⁵] 『資本論』『共産党宣言』
従来の社会主義思想を空想的と批判し、科学的社会主義理論の確立に努めた
目指したのは [¹⁶] の無い世界！
↓ マルクスの思想が世界に影響を与える
- 1917年 👤 **レーニン**が [¹⁷] を成功させ、世界初の社会主義国家(**ソ連**)が誕生(1922)
その後、第二次世界大戦後には**中国や東欧諸国**も、ソ連の影響を受けて社会主義国へ
↓ 計画経済は労働者の意欲を損ない、成功に至らず…
- 1980年後半には自由化の波が社会主義国に押し寄せた
ソ連: 1980年代後半 👤 **ゴルバチョフ**による改革実行→建て直しも及ばず、1991年に**ソ連解体**



* 1970後～1980前 ケインズ政策の限界 ⇒ 再び「小さな政府」を目指す動き = [¹⁸]

※アメリカの経済学者 [¹⁹] などによって主張された (**マネタリズム**)

財政によって完全雇用を目指すケインズ政策を否定し、規制緩和や民営化による市場機能回復を図る
例: 👤 サッチャー (英)、👤 レーガン政権 (米)、👤 中曽根政権 (日)、などが影響

小さな政府を目指す「自由化」の動きは、自己責任をベースとしており、所得格差を拡大させる一因となっている。

資本主義の歴史



(I) 資本主義の成立

[¹ 資本主義経済]

自由 な経済

財産を私有する自由・競争する自由

- ①生産手段は **私有**
- ② **利潤** の追求をする
- ③市場において **自由競争** をする

強くなるために全学年競争!
上手ければ1年でもレギュラーに。

部活動に例えると...
どんなチームになるだろう?

[² 社会主義経済]

平等 な経済

財産は国のもの・国の計画で平等に分配

- ①生産手段は **社会的** 所有 (=国が管理)
- ②国による **計画経済** を実施
= 自由な競争はしない

みんな平等に同じ時間だけ
試合に出れるよう、顧問が調整。

どのような背景で、資本主義経済が確立したのだろうか?



■ 資本主義の成立(イギリス)

15世紀末~ **囲い込み(エンクロージャー)** = 共同農地から農民を追い出して私有地にすること



土地を追われた農民が都市に流入し、労働者としての生活が余儀なくされる

18世紀後半 [³ **産業革命**]



- ・工場制手工業 (**マニュファクチュア**) に代わり、**工場制機械工業**が発展
- ・経営者が工場などの設備をもち生産をおこなうようになり、**自由競争**がはじまる

資本主義経済の確立 → **結果、格差が生まれる** : **資本家階級** と **労働者階級**
生産手段の所有者 ↔ 労働力を売るだけ

* 18世紀ごろの経済思想

★入試頻出

👤 [⁴ **アダムスミス**] 『⁵ **国富論** (諸国民の富)』(1776)

自由放任主義 (=レッセ・フェール) を基調とする経済を理想

国は民間の経済活動に手を出さず、**自由にさせればいい。**

国防や司法などの必要最低限の活動に専念する国家 = [⁶ **小さな政府**] を理想

⇒ 各人が自由な経済活動をすれば、神の「⁷ **見えざる手** 」によって調整される

彼の思想が自由貿易を拡大させ、イギリスの植民地拡大へとつながった



経済学の父



その後、資本主義経済はどのように変容したか...

(II) 資本主義の変容

* 19世紀半ば～20世紀前半

- 自由競争が激化し、勝者が市場の独占。低賃金による労働者の困窮化も問題となる。
→【結果】貧富の差がますます拡大し、失業者も増加。資本主義経済への不満高まる。
- このような自由放任主義の国家観を、「⁸ **夜警国家**」と呼んで批判（ラッサール）

資本主義経済への不満が募る中、大事件発生 = 1929⁹ **世界恐慌**]

資本主義経済の見直し

新たな道を模索

社会主義経済へ変革

マルクスによって体系化

* 20世紀前半～ **修正資本主義**

1933～ [¹⁰ **ニューディール政策**] (米大統領：¹¹ **ローズベルト**)

大規模な 公共投資 (政府による投資) を行い、失業者を保護 ← **政府の積極的関与**

* 20世紀前半の経済思想

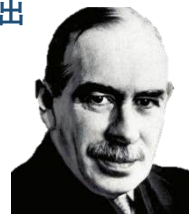
★入試頻出

👤 [¹² **ケインズ**] 『雇用・利子および貨幣の一般理論』(1936)

- [¹³ **有効需要**] の創出を主張

↓ 経済が停滞したら、政府が需要のあるものを創出して、不況を克服

- 国による完全雇用の実現 = [¹⁴ **大きな政府**] を理想



ケインズ革命

* 社会主義経済の経済思想

👤 [¹⁵ **カール=マルクス**] 『資本論』『共産党宣言』

従来の社会主義思想を空想的と批判し、科学的社会主義理論の確立に努めた
目指したのは [¹⁶ **搾取**] の無い世界！

↓ マルクスの思想が世界に影響を与える

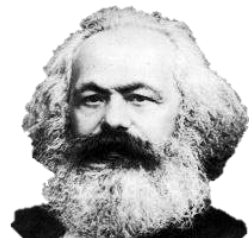
1917年 👤 **レーニン**が [¹⁷ **ロシア革命**] を成功させ、世界初の社会主義国家(**ソ連**)が誕生(1922)

その後、第二次世界大戦後には**中国や東欧諸国**も、ソ連の影響を受けて社会主義国へ

↓ 計画経済は労働者の意欲を損ない、成功に至らず…

1980年後半には自由化の波が社会主義国に押し寄せた

ソ連：1980年代後半 👤 **ゴルバチョフ**による改革実行→建て直しも及ばず、1991年に**ソ連解体**



* 1970後～1980前 ケインズ政策の限界 ⇒ 再び「小さな政府」を目指す動き = [¹⁸ **新自由主義**]]

※アメリカの経済学者 [¹⁹ **フリードマン**] などによって主張された (**マネタリズム**)

財政によって完全雇用を目指すケインズ政策を否定し、規制緩和や民営化による市場機能回復を図る

例：👤 **サッチャー** (英)、👤 **レーガン** 政権 (米)、👤 **中曽根** 政権 (日)、などが影響

小さな政府を目指す「自由化」の動きは、自己責任をベースとしており、所得格差を拡大させる一因となっている。